

96 クマタカ

(タカ目)

兵庫県ランク:A

Nisaetus nipalensis

繁殖個体群:A 越冬個体群:A 通過個体群:調

◎国内希少野生動植物種

環境省ランク:EN(絶滅危惧 I B類)

種の概要

北海道、本州、四国、九州では留鳥。兵庫県では局地的ではあるが、周年見られる。山間の森林に生息し、森林内の大木に営巣する。森林内に生息する小型-中型の鳥類、哺乳類などを捕食する。冬期もあまり移動しない。



写真提供:三谷康則

国内分布

北海道、南千島、本州、佐渡、隠岐、見島、四国、九州、対馬

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、豊岡市、(西脇市)、(三木市)、(川西市)、(篠山市)、養父市、丹波市、朝来市、(淡路市)、宍粟市、(加東市)、たつの市、(猪名川町)、(多可町)、(市川町)、神河町、香美町、新温泉町 ※県内繁殖有



主要な選定理由

| 影響の人為性 | | | | | 生態の脆弱性 (特殊性) | | | 学術上の希少性 | |
|--------|-------|----------|-------|-------|--------------|--------|----------|---------|----|
| 個体数激減 | 分布域激減 | 餌の可用性の低下 | 特殊競争圧 | 特殊捕食圧 | 特殊繁殖環境 | 特殊採餌環境 | ねぐら休息環境・ | 局地的繁殖 | 希少 |
| | | | | | | | | | |

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。
県内各地の山麓から山地に周年生息しているが、開発の時代に多くの生息地が失われた。近年では一定の保全措置がとられているが、開発後に人の出入りが増えることで繁殖しなくなる例が少なくない。また、環境汚染物質の蓄積などによる繁殖成功率の低下が懸念されている。



写真提供:三谷康則

保護上の留意点

営巣が確認されている場所および繁殖期に生息が確認されている場所では、極力森林を保全し広く残すことが重要で、繁殖期には入山規制も必要。



写真提供:三谷康則